

事務事業及び予算の執行実績

(令和4年度分「一部、令和5年度分を含む」)

静岡県立清水特別支援学校

目 次

| | |
|--------------------------|----|
| 事務事業の概要 | 1 |
| 事務執行の根拠法令調 | 14 |
| 学校施設の概要 | 15 |
| 在籍生徒調 | 16 |
| 入学志願者及び入学者数調 | 17 |
| 卒業生の動向調 | 18 |
| 生徒の状況 | 19 |
| 特別支援学校における生産物受払調 | 21 |
| 預金調 | 22 |
| 材料品受払調 | 22 |
| 委託料等歳出予算執行状況節別集計表 | 23 |
| 委託料に関する調 | 25 |
| 負担金支出調 | 29 |
| 建築工事調 | 30 |
| 公有財産調 | 32 |
| 借地借家等調 | 32 |
| 事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調 | 33 |
| 行政財産貸付・使用許可調 | 33 |
| 主要備品調 | 34 |
| 職員調 | 35 |
| 職員の年齢調 | 40 |
| 健康管理 | 41 |

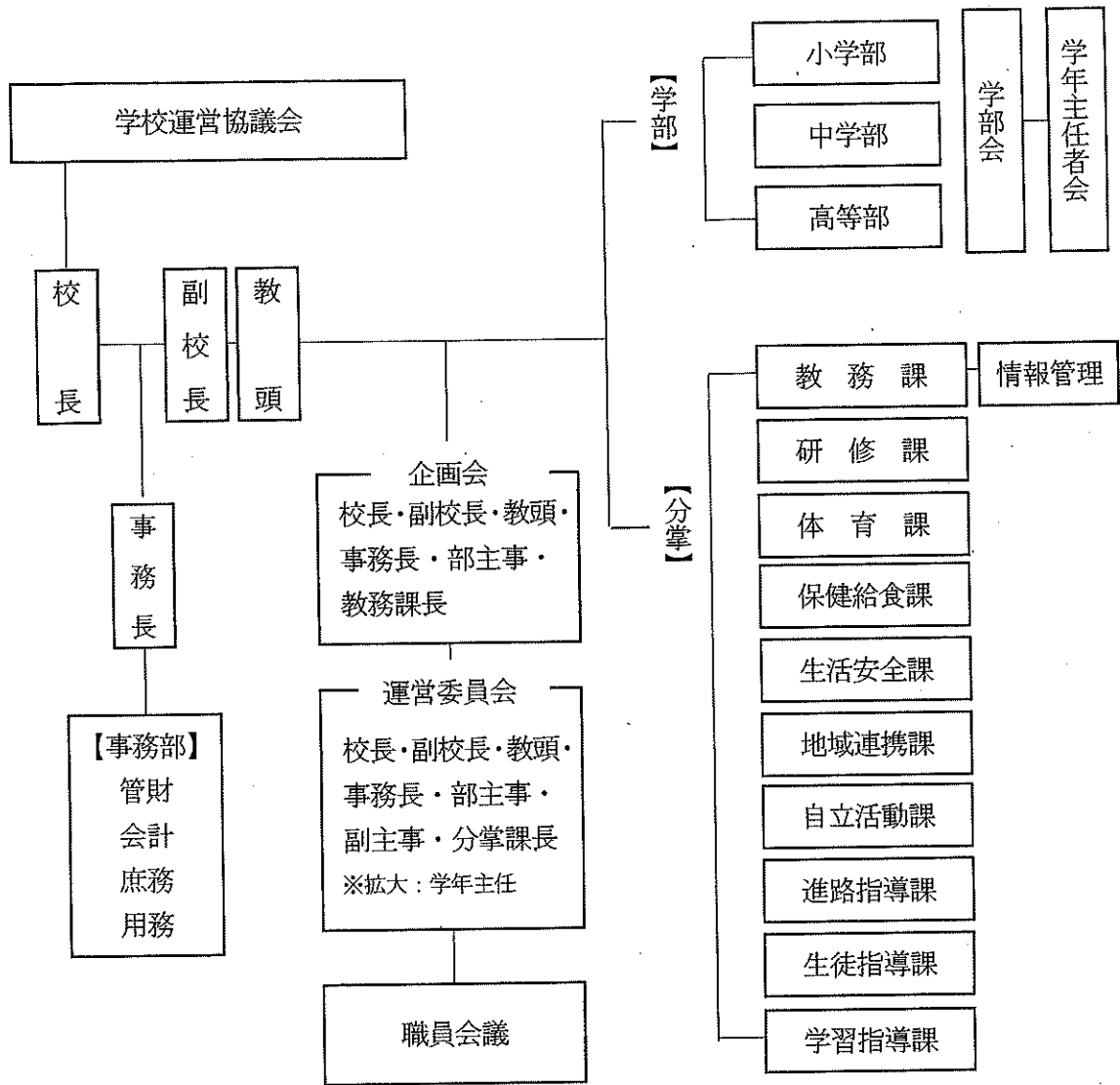
事務事業の概要

1 概況

(1) 学校の沿革

- 平成 21 年 3 月 17 日 県立学校設置条例の一部改正、名称を「静岡県立清水特別支援学校」と決定
4 月 1 日 静岡県立清水特別支援学校設置準備委員会設置
6 月 22 日 建設工事着工
- 平成 22 年 4 月 1 日 開校
4 月 9 日 第 1 回入学式挙行
4 月 13 日 開校式 (小学部 59 人、中学部 34 人、高等部 41 人 計 134 人)
- 平成 23 年 2 月 7 日 高等部特別教室棟図書室、多目的ホール空調設備設置
8 月 29 日 小中学部棟 7 台、高等部棟 2 台空調設備設置
- 平成 25 年 3 月 15 日 災害用仮設トイレ 6 台設置
- 平成 26 年 3 月 3 日 校歌制定
- 平成 27 年 2 月 6 日 蓄電池付太陽光発電設備設置
4 月 1 日 スクールバス 1 台増車 (委託) 計 4 台で運行
- 令和元年 5 月 31 日 小中学部棟 19 台、高等部棟 9 台空調設備設置
12 月 14 日 開校 10 周年記念講演会及び記念演奏会
- 令和 2 年 1 月 21 日 10 周年を祝う会
8 月 28 日 高等部特別教室棟等空調設備設置 (木・農・陶工芸室、集会室、調理室等)
- 令和 3 年 4 月 1 日 スクールバス 1 台増車 (委託) 計 5 台で運行

(2) 組織



【各種委員会】
 教育課程編成委員会、研究推進委員会、生徒指導検討委員会、人権教育推進委員会
 交流教育推進委員会、学校保健委員会、学校安全対策委員会、アレルギー対応検討委員会
 感染症対策委員会、食育推進委員会、情報管理委員会、校内就学支援委員会
 入学者選考委員会、初任者研修推進委員会、スクールバス委員会、教科書採択委員会
 学校職員衛生委員会、交通安全促進委員会、献立作成・物資選定委員会、施設開放委員会
 学校自己評価委員会、校内医療的ケア検討委員会、庶務委員会

2 目指す学校像

(1) 教育目標『ともにあゆみ、ともにかがやく』

～児童生徒一人一人が夢を持って可能性を伸ばし、地域で自分らしく生きることをみんなで支援する～

(2) 目標具現化の柱

児童生徒・職員が「行きたい」、保護者が「行かせたい」、地域の方が「あって良かった」と思う挑戦する学校

<元気>・心身の健康を育み、安全で安心した生活ができる学校

<笑顔>・自ら学び、考え、達成感があり、確かな成長を支える授業を行う学校

<貢献>・かかわるすべての人とともにあゆみ、保護者・地域から愛され信頼される学校

3 監査対象期間の年度別学校経営の取組等

(1) 令和4年度の取組目標への評価及び成果と課題

| | 取組目標 | 成果目標 | 達成状況 | 評価 | 成果と課題 |
|--------|----------------------|--|---|----|---|
| 元 気 | 自分の体の安全や互いを認め合う習慣づくり | 自分の健康や命を自分で守る取組ができた子ども90%以上 | 保健目標を意識したクラス運営と保健教材の活用を行った。 防災訓練等を活かした日常的な防災意識の向上に努めた。 | A | 手洗い、マスクの着用など、教員の支援を受けつつも、自分の命を自分で守る意識の向上をはかることができた。 本校の被災想定に合わせて避難場所を変更し、避難訓練を実施することができた。 |
| | | 互いを認め合う子ども同士の関りが育っている95%以上 | 行事や授業を通して仲間同士で頑張りを伝え合う指導を実施した。 学部を越えて異年齢間交流を実施した。 | A | 互いの良さや違いについて理解を深める指導ができた。 異年齢間交流の場を設定できたことで、児童生徒同士の自然な関わりを増やすことができた。 |
| | 安全で安心した生活ができる環境づくり | 挨拶と笑顔が更に充実したと答える教職員と保護者100% 日常時点検や緊急時の対応を理解し、対応できた教職員100% | 生徒会と連携し、挨拶を習慣化した学校づくりを行った。 日常点検の呼びかけと、安全な生活環境を整える意識の向上をはかった。 | B | 全校での挨拶運動を行い挨拶と笑顔へ意識の向上をはかることができた。 緊急時対応については、危機管理マニュアルの周知や実践的な防犯訓練の実施など、職員研修を行うことができた。 人権推進のための合言葉などを学習や行事と関連付けて周知していきたい。 |

| | | | | |
|--------|----------------------|---|---|---|
| | | <p>ターゲットと期間を考え、業務に取り組むことができた教職員 100%</p> <p>会議の短縮と効率を実践した教職員 95%</p> | <p>スクールバス乗車確認ボードを定着させた。</p> <p>ライフジャケット着用訓練を実施した。</p> <p>文書共有のリンクを活用した、タイムリーな月予定の提供を行った。</p> | <p>B</p> <p>スクールバス降車時の置き去り、忘れ物のダブルチェックが習慣化できた。</p> <p>ライフジャケットの着用時間が短くなり、自分で着られる児童生徒が増えた。</p> <p>前日までの資料配布やレジュメへの時間配分提示などの意識の向上をはかることができた。</p> |
| 元 気 | 子どもの学びの繋がりを意識した授業づくり | <p>できる、分かる等工夫された授業実践により子どもの確かな成長を実感する教職員 100%</p> | <p>「個別の支援計画」「個別の指導計画」「自立活動シート」の活用と情報共有を行った。</p> <p>学部研修や事例検討会を実施した。</p> <p>ゲストティーチャーの活用と情報発信を行った。</p> | <p>B</p> <p>講師を招聘した学習会を各学部で実施したことで、授業改善を行うことができた。また、学部研修を活用して、授業検討や子どもの成長を確認することができた。</p> <p>事例検討会を通して、児童生徒の支援方法や見取り方などを学び、支援改善につなげることができた。</p> <p>支援・指導の工夫を共有できるよう、実践や効果的な指導方法の紹介を行うことができた。</p> <p>「からだづくりシート」を自立活動の目標を考えるツールとしても活用していきたい。</p> |
| | | <p>静岡県教員育成指標を意識し、指導力の向上に繋がった教職員 90%以上</p> | <p>自身のキャリアステージを意識した目標の設定と指導の充実をはかった。</p> | <p>A</p> <p>ターゲットと期間を絞った、自己目標の設定を行うことで、指導力の向上に繋げることができた。</p> |
| | 豊かな心と挑戦する心を育む指導の充実 | <p>自信を持って自分を表現しようとする子どもが育っている 100%</p> <p>(読書、図工・美術、音楽、体育、職場実習、コミュニケーション)</p> | <p>コンクールへの出品やきよとくギャラリーや掲示板などへの掲示による意欲付けを行った。</p> <p>外部の方との活動へ目的を持って参加できるように、事前指導</p> | <p>B</p> <p>校内外の掲示や外部コンクールへの出品により、表現意欲を高めることができた。</p> <p>ゲストティーチャーを招聘し、本物の技に触れることで、学習への意欲づけに繋げることができた。事前指導を充実させたことで、児</p> |

| | | | | |
|----|-----------------|---|--|---|
| | | | の充実をはかった。 | 児童生徒が目的をもって外部の方と活動することができた。 |
| 地域 | 特別支援教育の連携と推進 | 生活経験を広げ、社会性を育むことができたと答える教職員 90%以上 | かがやき発信と校内の異年齢交流の充実を行った。 | A 校外学習や交流など地域での活動により、つながりを意識し、生活経験を広げる学習が実施できた。校内外の展示の年間計画を立て、学習指導課と地域連携課が連携して取り組みたい。 |
| | 保護者や地域と繋がる指導の充実 | 現在の生活や近い将来を見据えた進路学習ができた教職員 100% | 進路講話や進路説明会の実施と、保護者への情報を教員間で共有し指導に活かした。 | B 各学部に応じた保護者向けの進路講話を実施し、同じ内容を職員にも周知することができた。小学部は進路講話に参加する保護者が少ないため、学年懇談の中に組み込むようにしたい。 |
| | | 会議等によって子ども等の生活や学習が改善向上した 90%以上 相談依頼者の満足 100% | ニーズに応じて面談やケース会議を実施し、連携の強化をはかった。 相談者の気持ちに寄り添い、適切なアドバイスの提供を行った。 | A 必要に応じて、期を逃さず、面談やケース会を実施し、外部や校内の連携を強化することができた。 相談者の主訴を明確にし、適切なアドバイスの提供をすることができた。 |

(2) 令和5年度の取組目標・達成方法・成果目標

| | 取組目標 | 達成方法（取組手段） | 成果目標 |
|--------|--------------------|--|--|
| 元 気 | 危険察知や自分の身体を守る習慣づくり | 日常生活の指導や防災・交通安全等の学習会で身体を守る体験的活動の充実 | ・自分の健康や命を守る等子どもの成長を実感する教職員 90%以上 |
| | | 挨拶の奨励や多様性と人格を認め合う機会の充実 | ・互いを認め合う子どもの成長を実感する教職員 100% ・個性や考え方の違いを認め合う対応ができる教職員 100% |
| | 安全で安心した生活ができる環境づくり | 日常的な事故防止のための意識と行動 精選による業務改善と効果・効率化の推進 | ・日常時の点検や緊急時の対応ができる教職員 90%以上 ・ターゲットと期間を考え、新たな取り組み方法に挑戦できる教職員 90%以上 |

| | | | |
|----|-----------------------------|--|---|
| 笑顔 | 良さを伸ばし自分で考え、挑戦する姿を引き出す授業づくり | カリキュラム・マネジメントの充実やICT 端末の活用を意識した授業改善 | ・考えた、できた、分かった等の授業実践により、子どもの確かな成長を実感する教職員 100% |
| | 豊かな心と挑戦する心を育む指導の充実 | 個々のキャリアステージを考え、研修に挑戦する姿の推進 | ・指導力の向上や専門性の充実に繋がった教職員 100% |
| | 特別支援教育の連携と推進 | コミュニティ・スクール(ゲストティーチャーや遊びボラ含む)を活かした開かれた教育活動や表現活動の推進 | ・自信を持って自分を表現しようとする子どもが育っている 100% (図工・美術、音楽、体育、読書、職場実習、人間関係等) |
| 貢献 | 特別支援教育の連携と推進 | 共に育つ交流及び共同学習の充実 | ・生活経験や社会性を育む等有意義な活動ができた実感する教職員 90%以上 |
| | 保護者や地域と繋がる指導や支援の充実 | 個別の指導計画や支援計画等個人や学部部に即したキャリア教育の充実 | ・現在の生活や近い将来を見据えたキャリア教育ができる教職員 90%以上 |
| | | 校内や関係機関と連携したケース会議、支援会議の実施や外部要請への対応 | ・会議等によって子どもの生活や学習の改善、向上を実感する教職員 90%以上 |

4 監査対象期間における特色ある取組

| 年度 | 取組概要 | 成果及び課題 |
|-------|---|--|
| 令和4年度 | <p>・地域との連携を深めた授業づくり、学校づくり(学校運営協議会)</p> <p>地域とのつながりのある授業づくりの意義理解を深め継続、発展を目指す。地域の方にもっと本校のことで、児童生徒のことを知ってもらうための取組について委員会で協議し、教職員に周知するとともに、教育課程や学校運営に生かす。</p> <p>・新しい生活様式の中での新たな魅力発信や感染防止を継続しながら、児童生徒の学習が充実するような取り組みを工夫し実践する。</p> | <p>・中学部・高等部の作業学習では、地域の方から借用している畑で、計画的に作物を栽培した。また、近隣地域に向けて、学習の様子等を紹介したチラシの配布、作業製品の販売会を計画的に行った。</p> <p>・中学部の生徒が、地域の農産物学習を基に、給食業者と連携してメニューを考案し、「清水の自慢弁当」を商品化した。</p> <p>・地域ボランティア、ゲストティーチャーと児童生徒との交流を継続し、読み聞かせ、ラジオ体操、花壇の手入れ等を通じて、人との関わりを大切にする教育を行った。</p> <p>・学校の紹介や魅力を発信するため、児童生徒、保護者、入学希望者等が親しみやすく楽しめるホームページに更新した。</p> <p>・命を守ることを第一に考え、学校生活や行事など、安全・安心にできる取組を実施している。</p> |

| | | |
|-------|--|--|
| 令和5年度 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの豊かな心と挑戦する心を育むため、地域の人材や資源を生かした取組を実践する。これまでに培ってきた地域のつながりや学校運営協議会からの情報を活用し、子どもたちにも地域の方にも魅力ある取組を実践する。 ・共生社会の実現に向け、積極的に児童生徒の魅力を発信する取組を実践する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせボランティアやラジオ体操指導等、地域の方々にゲストティーチャーとして各学部の授業に入ってもらい、専門の方から学ぶ機会を設けている。 ・小中学部の交流籍を活用した交流及び共同学習で、居住地域の子どもと関わる機会を設け、お互いの理解を深めている。高等部では清水区の高校と連携し、文化祭に招待されたり、演奏会を開催したりした。 ・中学部では4年度に引き続き、給食業者と連携して清水の農産物を生かしたメニューを考案した。Jリーグの試合会場で販売され、生徒の意欲向上につながった。 ・初めて出会う人との関わりや初めて取り組む活動にも挑戦する子どもたちの姿が見られるようになってきている。 ・地域の方々の理解啓発を図るため、近隣の老人ホームや公園等の清掃、校外に出かける取組等を行っている。 ・県教育委員会を通して、報道機関の取材や県教委のSNS掲載への依頼をしている。 |
|-------|--|--|

令和4年度 交流教育実績

| 学部 | 交流種類 | 実施内容 | 回数 |
|-----|---------------------------------------|--------------------------------|-----|
| 小学部 | 交流籍校 22校 | 授業、休み時間への参加 手紙や自己紹介カード等交換 | 55回 |
| | 学校間…飯田東小 | 相手校に出向いて顔合わせ 掲示物や自己紹介カード等交換 | 6回 |
| 中学部 | 交流籍校…飯田中、清水二中、清水三中、清水第七中、袖師中、東豊田中、由比中 | 授業、休み時間への参加 掲示物、メッセージカード交換 | 9回 |
| | 学校間…清水南南高等部、飯田中、清水五中、清水八中、袖師中 | 交流会（スポーツ活動） 掲示物やDVDでの学校紹介 | 8回 |
| 高等部 | 学校間…清水東高、清水南高 | 文化祭、授業交流 | 2回 |

令和4年度 地域活用実績

| 学部 | 相手等 | 実施内容 | 実施箇所 |
|-----|--------------------------------|----------------------------|---------------------------------------|
| 小学部 | 店舗、商店街、公園、自治会館、ボランティア団体 | 買い物、遊び体験、ゲーム活動等の交流 | 本校、近隣店舗、秋葉山公園、駅前銀座商店街、八坂町自治会館等 |
| 中学部 | 商店、生涯学習交流館、自治会館、店舗・施設、ボランティア団体 | おもてなし、清掃活動、働く人さがし、グラウンドゴルフ | 本校、近隣の商店・施設、秋葉山公園グラウンド、三保海岸等 |
| 高等部 | 店舗・施設、ボランティア団体、スポーツ協会 | 作業交流、スポーツ交流 | 本校、茶販売店、介護施設、ホテル、畳店、乾物店、レンタカー、公園、美容室等 |

令和5年度 交流教育実績

| 学部 | 交流種類 | 実施内容 | 回数 |
|-----|---|--|-----|
| 小学部 | 交流籍校 18校 | 授業、休み時間への参加 手紙や自己紹介カード等の交換 | 52回 |
| | 学校間…飯田東小（各学年） | 交流会、掲示物や自己紹介カード等の交換 | 6回 |
| 中学部 | 交流籍校…飯田中、興津中、清水一中、清水二中、清水五中、清水六中、袖師中、東豊田中、豊田中、由比中 10校 | 授業、休み時間への参加 手紙や自己紹介カード等の交換 交流会、掲示物やメッセージカードの交換 | 30回 |
| | 学校間…清水南高中等部、飯田中、清水五中、清水八中、袖師中 | | 5回 |
| 高等部 | 学校間…清水東高、清水南高 | 文化祭、授業交流 | 5回 |

令和5年度 地域活用実績

| 学部 | 相手等 | 実施内容 | 実施箇所 |
|-----|-------------------------|-------------------------------|---------------------------------------|
| 小学部 | 店舗、商店街、公園、自治会館、ボランティア団体 | 買い物、遊び体験、ゲーム活動等の交流 | 本校、近隣店舗、秋葉山公園、駅前銀座商店街、八坂町自治会館等 |
| 中学部 | 商店街、生涯学習交流館、自治会館、店舗・施設 | おもてなし、清掃活動、働く人さがし | 本校、近隣の商店・施設、八坂町自治会館、等 |
| 高等部 | 店舗・施設、ボランティア団体、スポーツ協会 | 清掃、除草、装飾づくり、タオルたたみ、洗車、おもちゃの消毒 | 本校、茶販売店、介護施設、ホテル、畳店、乾物店、レンタカー、公園、美容室等 |

5 教職員について

(1) 異動状況

| 職名 区分 | 本務職員 | | | | | | | | 臨時・会計年度任用職員 | | | | | | | | 合計 | |
|----------|------|----|----|------|----|------|----|----|-------------|-------|-------|-------|-------|------------|---------|---------|----|-----|
| | 教育職員 | | | | | 行政職員 | | | 本務計 | 教諭(任) | 教諭(臨) | 主事(臨) | 非常勤講師 | スクールカウンセラー | 就労促進専門員 | 非常勤労務職員 | | 臨時計 |
| | 校長 | 教頭 | 教諭 | 養護教諭 | 小計 | 事務長 | 主任 | 小計 | | | | | | | | | | |
| 転出 | | 1 | 21 | 1 | 23 | 1 | | 1 | 24 | 1 | | | | | | | 1 | 25 |
| 退職 | 1 | | 1 | | 2 | | | 0 | 2 | | 4 | | 1 | 1 | 1 | | 7 | 9 |
| 転入 | | | 18 | 1 | 19 | 1 | 1 | 2 | 21 | | | | | | | | 0 | 21 |
| 新任 | 1 | 1 | 3 | | 5 | | | 0 | 5 | | 10 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 15 | 20 |
| 差引増減 | 0 | 0 | △1 | 0 | △1 | 0 | 1 | 1 | 0 | △1 | 6 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 7 | 7 |

(2) 現員数

(令和5年9月30日現在)

| 職名 区分 | 本務職員 | | | | | | | | | | 臨時・会計年度任用職員 | | | | | | | | 合計 | | |
|----------|------|-----|----|-----|------|------|----|-----|----|----|-------------|-------|-------|---------|-------|-------|------------|---------|----|---------|-----|
| | 教育職員 | | | | | 行政職員 | | | | | 本務計 | 教諭(任) | 教諭(臨) | 養護教諭(任) | 主事(臨) | 非常勤講師 | スクールカウンセラー | 就労促進専門員 | | 非常勤労務職員 | 臨時計 |
| | 校長 | 副校長 | 教頭 | 教諭 | 栄養教諭 | 養護教諭 | 小計 | 事務長 | 主査 | 主任 | | | | | | | | | | | |
| 男 | | 1 | | 34 | | 35 | | | | 1 | 1 | 36 | 1 | 3 | | | | 1 | 2 | 7 | 43 |
| 女 | 1 | | 1 | 69 | 1 | 74 | 1 | 1 | 2 | 4 | 78 | 2 | 9 | 1 | 1 | 2 | 1 | | 8 | 24 | 102 |
| 計 | 1 | 1 | 1 | 103 | 1 | 109 | 1 | 1 | 3 | 5 | 114 | 3 | 12 | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 10 | 31 | 145 |

(3) 健康管理について

すべての教職員が確実に健康診断を受診できるように、再検査・要精密検査者に対しては、迅速な受診を勧める等積極的な健康の保持増進を推進している。

メンタルヘルスについては、学校職員衛生委員会で話題に挙げ、各学部主事等から適宜情報を得たりするとともに、気になる教職員に対しては、積極的に声をかけるなどラインケアを心がけている。相談しやすい環境づくりに努めている。

ワークライフバランスの取り組みとしては、毎月一回の全職員対象完全定時退勤日と、学部ごとの定時退勤日、NO会議デーを設定し、個人の仕事を集中的に行う時間を設けることで時間外勤務の削減を図っている。全職員が早期に退勤しやすい環境づくり、心身共に健康で、毎日「行きたい」と思える職場づくりに努めている。

(4) 教職員の研修について

ア 令和4年度

| 取 組 | 方 策 |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・「児童生徒が考えを深め、できたことを実感し輝く授業づくり」を研究テーマとし、できる、わかる工夫がされた授業実践により、子供の成長を実感し、学びのつながりを意識した授業づくりを取組目標とする。 ・ICT機器を活用した授業づくり ・公開研究授業への参加 | <ul style="list-style-type: none"> ・PDCAサイクルを活用した授業づくり ・共通授業カードを活用した授業づくり ・浜松学院大学教授 横山 孝子氏を招聘しての授業参観及び学習会 ・GIGAスクール構想で配置されたiPadにアプリケーションをインストールし、授業での活用方法を教員間で共有する。また、活用のための機器学習会を実施する。 ・他校の研究授業、各種講演会の情報を、随時発信して積極的な参加を促す。 |

校内講演会及び学習会

教員の専門性や資質向上を図るため外部講師を招聘し、以下の学習会及び講演会を実施

| 実施時期 | 演題・学習会内容 | 講 師 |
|-----------------------|--|--|
| 5/12 6/30 11/15 | 小学部・中学部事例検討会「自立活動」 高等部「自立活動の具体的な指導」 | 静岡大学教育学部 特別支援教育専攻教授 香野 毅氏 |
| 6/15 9/10 | 中学部・高等部学習会 小学部学習会 | 浜松学院大学教授 横山 孝子氏 |
| 7/30 | はごろも「夢」講演会 社会で求められる人になるために児童生徒の社会参加する力を考える。 | 植草学園大学副学長 一般社団法人スローコミュニケーション代表 野澤 和弘氏 |
| 8/3 | 自分自身で社会参加し力を発揮できることを目指して | NPO法人東京都自閉症協会 NPO法人リトルプロフェッサーズ 綿貫 愛子氏 (リモート実施) |

イ 令和5年度

| 取 組 | 方 策 |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・「児童生徒が考えを深め、できたことを実感し輝く授業 ～国語・算数／数学の授業と各教科等を合わせた指導との関係について～」を研究テーマとし、教科の国語・算数／数学の授業研究に取り組んでいる。国語・算数／数学の授業で自己肯定感を高め、身に付けた力を、各教科等を合わせた指導で力を発揮できる授業実践により、児童生徒 | <ul style="list-style-type: none"> ・PDCAサイクルを活用した授業づくり (P)…学習指導要領を根拠に目標設定し、共通授業カードを活用した授業計画。 (D)…一人一授業研究の実施 (CA)…授業参観者からの助言や各教科等を合わせた指導でかがやく姿を教師が見取りから、国語・算数／数学の授業改善の手掛かりを得る。 ・学習指導要領を根拠にした授業づくりをする |

| | |
|---|---|
| <p>の主体的に自信を持って取り組む姿（かがやく姿）に迫る授業づくりを取組目標とする。</p> <p>・ICT機器を活用した授業づくり</p> | <p>ため、『共通授業カード』を活用した授業づくりに取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡県スクールソーシャルワーカー小岱和代先生を招聘した授業参観と学習会の実施。 ・助言者を招いた各学部授業研究会 ・他校からの参観者、分科会を実施した公開授業研究会の実施 <p>・GIGAスクール構想で配置されたiPadにアプリケーションをインストールし、授業での活用方法を教員間で共有する。また、活用のための機器学習会を実施する。</p> |
|---|---|

校内講演会及び学習会

教員の専門性や資質向上を図るため外部講師を招聘し、以下の学習会及び講演会を実施

| 実施時期 | 演題・学習会内容 | 講師 |
|------------------------------|--|--|
| 4/12 7/27 11/30 | 医療的ケア臨床研修 | 静岡県立こども病院 浅沼 賀洋 医師 |
| 5/18 9/4 | 小学部・中学部事例検討会「自立活動」 高等部「自立活動の具体的な指導」 | 静岡大学教育学部 特別支援教育専攻教授 香野 毅氏 |
| 6/29 7/6 7/10 11/22 | 前期学部授業研究会 「研究テーマに基づく本校の取り組みを 発表、研究協議、助言の内容を授業改善に 生かす」 後期学部授業研究会 「研究テーマに基づく本校の取り組みを 発表、研究協議、助言の内容を授業改善に 生かす」 | 小…掛川特別支援学校 鈴木陽子氏 中…中央特別支援学校 中野宣昭氏 高…静岡北特別支援学校 杉本友紀乃氏 |
| 7/11 | 外部講師を招聘した授業参観、講演会 「児童生徒が日常生活を行うために必要 な感覚運動能力や認知能力、社会適応能 力、ソーシャルスキルの向上について助言 をいただく」 | 社会福祉法人恩賜財団済生会支部 静岡済生会医療センター令和 作業療法士 伊井 玄氏 |
| 7/24 10/3 | 外部講師を招聘した講演会 「児童生徒が考えを深め、できたことを実 感する国語・算数/数学の授業づくり」 | 静岡県スクールソーシャルワーカー 小岱和代氏 |

6 防災対策について

(1) 危機管理マニュアルについて

- ・防災、防犯に関して、各分掌が連携し、緊急時に対応できるように「危機管理マニュアル」を作成している。また、避難所運営のための研修会を行い、避難所運営マニュアル作成を進めている。より実際的なものとするため、随時見直しを図り、職員会議等で確認、周知している。
- ・家庭と連携を図るため、地震や風水害への登校前や在校時の対応についてA4版1枚にまとめたものを、各家庭に配布して共通理解を図っている。

(2) 防災備品について

- ・食料品：基本6日分を備蓄（うち、家庭からは3日分）

台風15号の影響により、清水地区が断水したため、本校の給食が提供不可となった。そのため、令和4年9月26日から28日までの三日間、備蓄している防災食を給食の代替として食べる訓練を実施した。

- ・個人用の医薬品：3日分（最大7日分）の緊急用の薬を希望により預かっている。
- ・寝具：緊急の宿泊に備え、児童生徒は寝袋、職員は簡易のブランケットを用意している。
- ・そのほか：カセットコンロ、マンホールトイレ、発電機、照明器具等

(3) 情報収集・伝達について

- ・静岡市や地域の自主防災との連携を図り、連絡手段を明確にし、具体的な対応を進めている。
- ・発災時、発災後の情報伝達について複数の手段を講じる。
- ・メール発信 ・ホームページ発信 ・電話 ・地域のトランシーバー

(4) 防災訓練について

令和5年度の防災訓練

| 実施月 | 活動内容 | 訓練内容 |
|-----|------------------------|---|
| 4月 | 職員防災講習 | 職員による施設、防災備品等の確認 |
| 5月 | 第1回防災訓練（地震） | 大規模地震発生を想定した避難経路、避難方法の確認 |
| 6月 | 第2回防災訓練（火災） | 避難経路、避難場所の確認、情報伝達訓練、通報訓練 |
| 8月 | 職員防災研修会 引き渡し訓練 | 災害時から避難所を設営、運営するまでの役割について確認 本校の防災対策に対する助言 静岡県中部地域局危機管理課 小澤秀明氏 保護者への引き渡し |
| 9月 | 連絡訓練 | 災害用伝言ダイヤル171の再生 |
| 11月 | 総合防災訓練 | 大規模地震を想定した避難経路、避難方法の確認 スモークハウス、起震車、水消火器、救助袋、段ボールベッド、非常食体験 |
| 2月 | 予告なし防災訓練（地震） | 大規模地震を想定した避難経路、避難方法の確認 |
| 隔月 | スクールバスライフジャケット 着用訓練 | 津波対策訓練として児童生徒の着用練習 (7、9、10、11、12、1、2月) |

7 学校開放について

(1) 令和4年度

| 施設名 | 利用 団体数 | 利用回数 | 利用人数 (延人数) | 受講料 | 実施種目 | 利用者負担金 (電気料) |
|-----|-----------|------|---------------|-----|-------------|-----------------|
| 運動場 | 6 | 21回 | 839人 | 0円 | フットベースボール等 | 0円 |
| 体育館 | 4 | 92回 | 1,317人 | 0円 | ミニバスケットボール等 | 82,378円 |

(2) 令和5年度

(令和5年9月30日現在)

| 施設名 | 利用 団体数 | 利用回数 | 利用人数 (延人数) | 受講料 | 実施種目 | 利用者負担金 (電気料) |
|-----|-----------|------|---------------|-----|-------------|-----------------|
| 運動場 | 5 | 20回 | 1,003人 | 0円 | フットベースボール等 | 0円 |
| 体育館 | 6 | 135回 | 1,884人 | 0円 | ミニバスケットボール等 | 45,371円 |

事務執行の根拠法令調

| 項 目 | 根拠法令 |
|------------------|---|
| 1 学校教育に関すること | 教育基本法（第1条、第2条、第6条、第9条） 学校教育法（第1条、第2条、第3条、第72条、第74条、第76条） 学校教育法施行規則 学校保健安全法（第5条） 学校給食法（第4条） 特別支援学校の幼稚部及び高等部における学校給食に関する法律（第3条） 静岡県立学校設置条例 静岡県立特別支援学校学則 静岡市就学指導委員会規則 特別支援学校小学部・中学部学習指導要領 特別支援学校高等部学習指導要領 |
| 2 学校の管理・運営に関すること | 学校教育法（第137条） 地方教育行政の組織及び運営に関する法律（第33条） 静岡県立学校管理規則 教育公務員特例法（第21条、第22条） 学校保健安全法（第15条、第27条） 静岡県立学校職員安全衛生管理規程 静岡県立学校の施設等の開放に関する要綱 学校図書館法（第3条、第4条） 静岡県教育委員会処務規程 特別支援学校への就学奨励に関する法律（第2条、第3条） 特別支援学校への就学奨励に関する法律施行令 特別支援学校への就学奨励に関する法律施行規則 特別支援教育就学奨励費負担金等及び要保護児童生徒援助費補助金交付要綱 要保護児童生徒援助費補助金及び特別支援教育就学奨励費補助金交付要綱 |

学校施設の概要

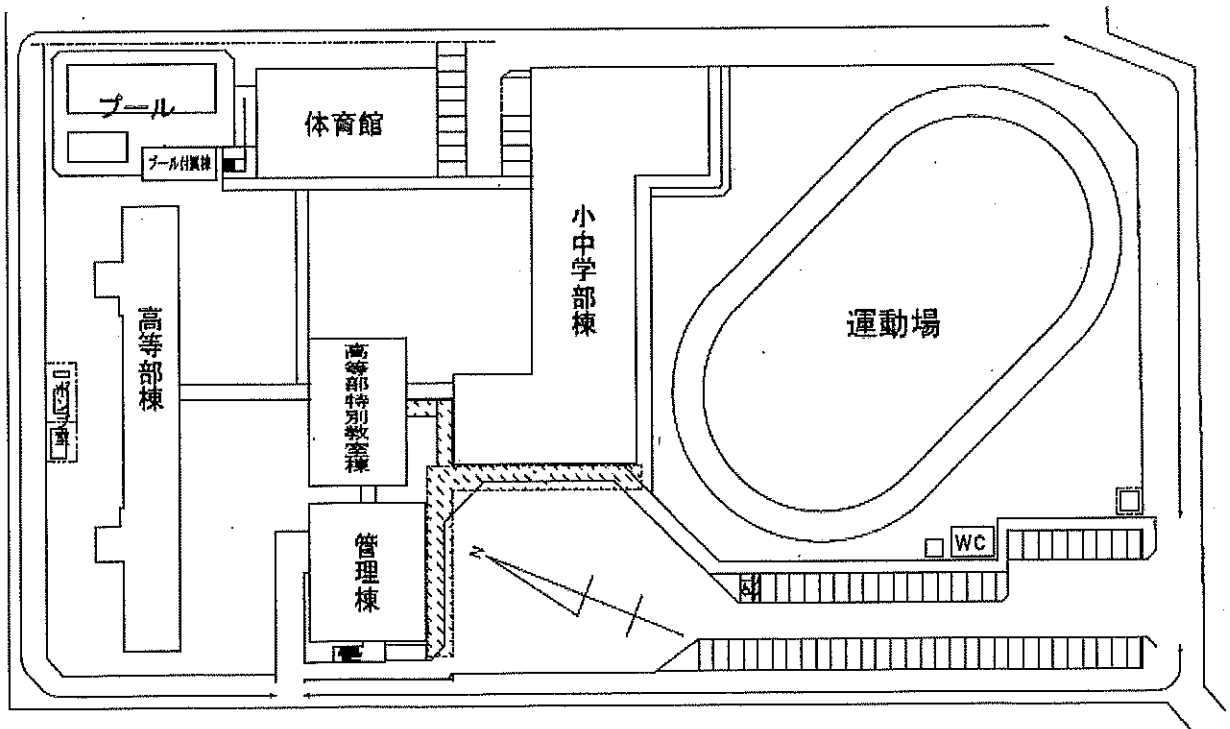
1 面積及び所有区分

(令和5年9月30日現在)

| 区 分 | 面 積 m ² | 所 有 内 訳 | | | | | 摘 要 |
|---------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|----------------|
| | | 県 有 m ² | 国 有 m ² | 市町村有 m ² | 後援会有 m ² | 民 有 m ² | |
| 学 校 敷 地 | 19,999.95 | 19,019.35 | | 980.6 | | | |
| 内 訳 | 校舎敷地 | 3,918.34 | 3,918.34 | | | | |
| | 運動場敷地 | 5,547.50 | 5,547.50 | | | | |
| | その他敷地 | 10,534.11 | 9,553.51 | | 980.6 | | |
| 校 舎 | 建 3,241.98 | 3,241.98 | | | | | |
| | 延 6,454.66 | 6,454.66 | | | | | |
| 体 育 館 | 建 566.56 | 566.56 | | | | | |
| | 延 543.73 | 543.73 | | | | | |
| その他の建物 | 建 109.80 | 109.80 | | | | | |
| | 延 109.80 | 109.80 | | | | | |
| プ ー ル | 2 | 2 | | | | | 25×8m 10×5m |

2 配置・規模等

(1) 校舎等の配置図



(2) 学校施設の規模等 (法面・演習林等を除く)

| 区 分 | 学校敷地面積 | 校舎延面積 | 運動場面積 |
|-----|-------------------------|------------------------|------------------------|
| 当 校 | 19,999.95m ² | 6,454.66m ² | 5,547.50m ² |
| 県平均 | 18,814.78m ² | 6,914.52m ² | 5,244.39m ² |

在 籍 生 徒 調

(令和5年9月30日現在)

| 学年 | 学部別 区分 | 小学部 | | | 中学部 | | | 高等部 | | | |
|-------|-----------|-----|----|----|-----|----|----|-----|----|----|-----|
| | | 男子 | 女子 | 計 | 男子 | 女子 | 計 | 定員 | 男子 | 女子 | 計 |
| 1年 | 入学者 | 11 | 3 | 14 | 13 | 8 | 21 | | 16 | 11 | 27 |
| | 増加 | | | 0 | | | 0 | | | | 0 |
| | 減少 | | | 0 | | | 0 | | | | 0 |
| | 現 在 | 11 | 3 | 14 | 13 | 8 | 21 | | 16 | 11 | 27 |
| 2年 | 入学者 | 7 | 5 | 12 | 16 | 4 | 20 | | 30 | 14 | 44 |
| | 増加 | 1 | | 1 | | | 0 | | | | 0 |
| | 減少 | | | 0 | | | 0 | | | | 0 |
| | 2年時当初 | 8 | 5 | 13 | 16 | 4 | 20 | | 30 | 14 | 44 |
| | 増加 | | | 0 | | | 0 | | | | 0 |
| | 減少 | | | 0 | | | 0 | | | | 0 |
| | 現 在 | 8 | 5 | 13 | 16 | 4 | 20 | | 30 | 14 | 44 |
| 3年 | 入学者 | 10 | 6 | 16 | 15 | 7 | 22 | | 27 | 12 | 39 |
| | 増加 | | | 0 | | | 0 | | | | 0 |
| | 減少 | | | 0 | | | 0 | | | | 0 |
| | 2年時当初 | 10 | 6 | 16 | 15 | 7 | 22 | | 27 | 12 | 39 |
| | 増加 | | 1 | 1 | | 1 | 0 | | | | 0 |
| | 減少 | | | 0 | | | 0 | | 1 | | 1 |
| | 3年時当初 | 10 | 7 | 17 | 15 | 8 | 23 | | 26 | 12 | 38 |
| | 増加 | | | 0 | | | 0 | | | | 0 |
| 減少 | | | 0 | | | 0 | | | | 0 | |
| | 現 在 | 10 | 7 | 17 | 15 | 8 | 23 | | 26 | 12 | 38 |
| 4年 | 入学者 | 12 | 3 | 15 | | | | | | | |
| | 増加 | 2 | | 2 | | | | | | | |
| | 減少 | | | 0 | | | | | | | |
| | 2年時当初 | 14 | 3 | 17 | | | | | | | |
| | 増加 | | | 0 | | | | | | | |
| | 減少 | | | 0 | | | | | | | |
| | 3年時当初 | 14 | 3 | 17 | | | | | | | |
| | 増加 | | | 0 | | | | | | | |
| | 減少 | | | 0 | | | | | | | |
| | 4年時当初 | 14 | 3 | 17 | | | | | | | |
| 増加 | | | 0 | | | | | | | | |
| 減少 | | | 0 | | | | | | | | |
| | 現 在 | 14 | 3 | 17 | | | | | | | |
| 5年 | 入学者 | 11 | 4 | 15 | | | | | | | |
| | 増加 | | | 0 | | | | | | | |
| | 減少 | 1 | | 1 | | | | | | | |
| | 2年時当初 | 10 | 4 | 14 | | | | | | | |
| | 増加 | | | 0 | | | | | | | |
| | 減少 | | | 0 | | | | | | | |
| | 3年時当初 | 10 | 4 | 14 | | | | | | | |
| | 増加 | | | 0 | | | | | | | |
| | 減少 | | | 0 | | | | | | | |
| | 4年時当初 | 10 | 4 | 14 | | | | | | | |
| 増加 | | | 0 | | | | | | | | |
| 減少 | | | 0 | | | | | | | | |
| | 現 在 | 10 | 4 | 14 | | | | | | | |
| 6年 | 入学者 | 7 | 8 | 15 | | | | | | | |
| | 増加 | 2 | | 2 | | | | | | | |
| | 減少 | | | 0 | | | | | | | |
| | 2年時当初 | 9 | 8 | 17 | | | | | | | |
| | 増加 | 1 | | 1 | | | | | | | |
| | 減少 | 2 | | 2 | | | | | | | |
| | 3年時当初 | 8 | 8 | 16 | | | | | | | |
| | 増加 | 1 | | 1 | | | | | | | |
| | 減少 | | | 0 | | | | | | | |
| | 4年時当初 | 9 | 8 | 17 | | | | | | | |
| | 増加 | 1 | | 1 | | | | | | | |
| | 減少 | 1 | | 1 | | | | | | | |
| | 5年時当初 | 9 | 8 | 17 | | | | | | | |
| | 増加 | | 2 | 2 | | | | | | | |
| 減少 | | | 0 | | | | | | | | |
| 6年時当初 | 9 | 10 | 19 | | | | | | | | |
| 増加 | | | 0 | | | | | | | | |
| 減少 | | | 0 | | | | | | | | |
| | 現 在 | 9 | 10 | 19 | | | | | | | |
| 合 計 | | 62 | 32 | 94 | 44 | 20 | 64 | | 72 | 37 | 109 |

入学志願者及び入学者数調

| 区 分 | | 元年度 | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 |
|--------------|-------|------|------|------|------|------|
| 学 科 別 | | 高等部 | 高等部 | 高等部 | 高等部 | 高等部 |
| 生徒定員 (A) | | 30 | 48 | 39 | 48 | 30 |
| 募集者数 (B) | | 30 | 48 | 39 | 48 | 30 |
| 志願者数 | 男 | 20 | 28 | 27 | 30 | 17 |
| | 女 | 12 | 10 | 12 | 14 | 11 |
| | 計(C) | 32 | 38 | 39 | 44 | 28 |
| 受検者数 | 男 | 20 | 28 | 27 | 30 | 17 |
| | 女 | 12 | 10 | 12 | 14 | 11 |
| | 計(D) | 32 | 38 | 39 | 44 | 28 |
| 合格者数 | 男 | 20 | 28 | 27 | 30 | 17 |
| | 女 | 12 | 10 | 12 | 14 | 11 |
| | 計(E) | 32 | 38 | 39 | 44 | 28 |
| 志願倍率 (C)/(B) | | 1.07 | 0.79 | 1.00 | 0.92 | 0.93 |
| 受検倍率 (D)/(B) | | 1.07 | 0.79 | 1.00 | 0.92 | 0.93 |
| 入学者数 | 男 | 20 | 28 | 27 | 30 | 16 |
| | 女 | 12 | 10 | 12 | 14 | 11 |
| | 計 (F) | 32 | 38 | 39 | 44 | 27 |
| 充足率 (F)/(A) | | 1.07 | 0.79 | 1.00 | 0.92 | 0.90 |

卒業生の動向調

| 区 分 | | 中学部 | 高 等 部 | | 合 計 |
|-----------------|---------------|-----|-------|-----|-----|
| | | | 本 科 | 専攻科 | |
| 高等学校 (本科) | 全日制 | | | | |
| | 定時制 | | | | |
| | 通信制 | | | | |
| 特別支援学校高等部 | | 10 | | | |
| その他高等学校等 | | | | | |
| 大学等 | 大学(学部) | | | | |
| | 短期大学(本科) | | | | |
| | 大学・短大の通信教育学部等 | | | | |
| | その他大学等 | | | | |
| 特別支援学校高等部専攻科 | | | | | |
| 専修学校(専門課程) | | | | | |
| 専修学校(一般課程)・各種学校 | | | | | |
| 公共職業能力開発施設等 | | | | | |
| 就 職 | | | 20 | | 20 |
| 上 記' 以 外 ※ | | | 17 | | 17 |
| 不詳・死亡 | | | | | |
| 計 (卒業生総数) | | 10 | 37 | | 47 |

(再掲) 「上記以外※」のうち、社会福祉施設等入所、通所者

| 区 分 | | 中学部 | 高 等 部 | | 合 計 |
|----------------|--|-----|-------|-----|------|
| | | | 本 科 | 専攻科 | |
| 児童福祉施設 | | | | | |
| 障害者支援施設 | | | 17 | | 17 |
| (うち就労系支援事業利用者) | | | (14) | | (14) |
| 医療機関 | | | | | |
| 計 | | | 17 | | 17 |

生徒の状況

1 生徒の出身地域及び通学方法

(1) 出身地 (令和5年9月30日現在)

| 市町名 | 静岡市 | 富士市 | 合 計 |
|------|-------|------|------|
| 生徒数 | 265 | 2 | 267 |
| 構成比% | 99.3% | 0.7% | 100% |

(2) 通学方法 (令和5年9月30日現在)

| 区 分 | スクールバス通学者 (スクールバス停まで) | | | その他の通学者 (自立通学者等) | | | | 合 計 |
|------|--------------------------|-------|-------|---------------------|--------------|-------|-------|------|
| | 徒歩又は 自転車 | 自家用車 | 計 | 徒歩又は 自転車 | 路線バス 又は電車 | 自家用車 | 計 | |
| 生徒数 | 27 | 92 | 119 | 42 | 45 | 61 | 148 | 267 |
| 構成比% | 10.1% | 34.5% | 44.6% | 15.7% | 16.9% | 22.8% | 55.4% | 100% |

2 部(クラブ)の状況

(令和5年9月30日現在)

| 区 分 | | 高等部 | | | 計 |
|---------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 運動部 | 文化部 | 未加入者 | |
| 部(クラブ)数 | | 2 | 2 | | |
| 男子 | 1 年 | 6 | 0 | 10 | 16 |
| | 2 年 | 15 | 5 | 10 | 30 |
| | 3 年 | 17 | 2 | 7 | 26 |
| | 計 (A) | 38 | 7 | 27 | 72 |
| | 構成比% | 34.9% | 6.4% | 24.8% | 66.1% |
| 女子 | 1 年 | 1 | 0 | 10 | 11 |
| | 2 年 | 0 | 4 | 10 | 14 |
| | 3 年 | 2 | 3 | 7 | 12 |
| | 計 (B) | 3 | 7 | 27 | 37 |
| | 構成比 | 2.7% | 6.4% | 24.8% | 33.9% |
| 合計 | (A+B) | 41 | 14 | 54 | 109 |
| | 構成比 | 37.6% | 12.8% | 49.6% | 100% |

3 障害別児童生徒数

(令和5年9月30日現在) (人)

| 区 分 | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | 合 計 | 学級数 |
|-----|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|
| 小学部 | 単一障害 | 8 | 7 | 10 | 5 | 9 | 13 | 52 | 12 |
| | 重複障害 | 6 | 6 | 7 | 12 | 5 | 6 | 42 | 15 |
| | 肢体重複 | | | | | | | | |
| | 合計 | 14 | 13 | 17 | 17 | 14 | 19 | 94 | 27 |
| 中学部 | 単一障害 | 13 | 14 | 17 | | | | 44 | 9 |
| | 重複障害 | 8 | 6 | 6 | | | | 20 | 6 |
| | 肢体重複 | | | | | | | | |
| | 合計 | 21 | 20 | 23 | | | | 64 | 15 |
| 高等部 | 単一障害 | 25 | 41 | 35 | | | | 101 | 12 |
| | 重複障害 | 2 | 3 | 3 | | | | 8 | 3 |
| | 肢体重複 | | | | | | | | |
| | 合計 | 27 | 44 | 38 | | | | 109 | 15 |

4 起因疾患別児童生徒数

(令和5年9月30日現在) (人)

| 区 分 | 脳性疾患 | | 染色体異常 | | その他の疾患 | | 計 |
|-----|------|-----|--------|-----|--------|-----|-----|
| | てんかん | その他 | ダウン症候群 | その他 | 自閉症 | その他 | |
| 小学部 | 3 | 21 | 17 | 3 | 41 | 9 | 94 |
| 中学部 | 4 | 0 | 20 | 0 | 19 | 21 | 64 |
| 高等部 | 8 | 1 | 7 | 1 | 26 | 66 | 109 |
| 計 | 15 | 22 | 44 | 4 | 86 | 96 | 267 |

特別支援学校における生産物売払調

令和5年度

(令和5年9月30日現在)

| | | 主な生産品目 | |
|-------------|---|-----------|-------------------------|
| 5 年 度 | <農工芸品> ポプリセット、ハーブソルト、ドライフルーツ、フラワーボックス、ハーバリウム、野菜（各種） <印刷工芸品> 名刺（片面印刷） | | |
| | ① 売払金額 | 13,700 円 | ② 前年度との差額 △173,100 円 |
| 4 年 度 | <農工芸品> ハーバリウム、ポプリセット、入浴剤、ハーブソルト、ドライフルーツ、フラワーボックス、野菜（各種）、野菜パウダー、ペペロンチーノセット、ハーブティー <印刷工芸品> 名刺（片面印刷）、メモ帳、ノート、マスクケース、メモ帳、封筒印刷 <縫製工芸品> トートバッグ、ポーチ <リサイクル工芸品> 脱臭剤、キャンドル、ガラス製品、鉢 <木工芸品> さいころ、組子コースター、ペン立て、なべしき <作業品> 紙すき製品、巾着袋、調理油取り、クラフトバンド製品、ペーパークラフト製品 | | |
| | ① 売払金額 | 186,800 円 | ② 前年度との差額 △27,700 円 |
| 3 年 度 | <農工芸品> ドライフルーツ、乾燥野菜、一味唐辛子、ハーブソルト、ポプリセット、入浴剤、野菜（各種）、サシェ、野菜パウダー、ペペロンチーノ、ハーバリウム、ハーブティー <印刷工芸品> 名刺（片面印刷）、メモ帳、ノート、ポチ袋、マスクケース、飛び出すカード、封筒 <縫製工芸品> ポーチ、トートバッグ、小物入れ <リサイクル工芸品> 脱臭剤、アロマワックスサシェ、キャンドル、ガラスの箸置き、ガラスのプッシュピン、ガラスマグネット、鉢、ガラスアクセサリー <木工芸品> さいころ、組子コースター、ペン立て、なべしき、箸置き <作業品> ほこり取り、調理油取り、巾着袋、ペーパークラフト製小物、クラフトバンド製小物、紙すきコースター、卓上カレンダー | | |
| | ① 売払金額 | 214,500 円 | ② 前年度との差額 △14,150 円 |

□□□□□

預 金 調

(令和5年9月30日現在)

| 金融機関名 | 預金種類 | 口座番号 | 口座名義人 | 残高 (円) | 摘 要 |
|-----------|----------|---------|--------------------------------------|--------|-----------------|
| 清水銀行 高橋支店 | 無利息型普通預金 | 2171782 | 静岡県立清水特別支援学校 資金前渡者 片岡 佳美 | 0 | 教職員給料、資金前渡金受領用 |
| 清水銀行 高橋支店 | 無利息型普通預金 | 2171791 | 静岡県立清水特別支援学校 資金前渡者 片岡 佳美 | 0 | 光熱水費等口座振替用(自振口) |
| 清水銀行 高橋支店 | 無利息型普通預金 | 2173564 | 静岡県立清水特別支援学校 就学奨励費 代理受領者 片岡 佳美 | 0 | 児童・生徒就学奨励費受領用 |
| 残 高 合 計 | | | | 0 | |

□□□□□

材 料 品 受 払 調

(令和5年9月30日現在)

| 区分 品名 | 令 和 4 年 度 | | | | | | 令 和 5 年 度 | | | | | | | | 摘要 |
|----------|-----------|-----------|------------|---------|------------|---------|-----------|-----------|------------|--------|------------|-----------|-------|-----------|----|
| | 繰 越 | | 受 入 | | 払 出 | | 繰 越 | | 受 入 | | 払 出 | | 差引現在高 | | |
| | 数量 | 金額 (円) | 数量 | 金額(円) | 数量 | 金額(円) | 数量 | 金額 (円) | 数量 | 金額(円) | 数量 | 金額 (円) | 数量 | 金額 (円) | |
| 木材 | 0 | 0 | 個 1,220 | 99,550 | 個 1,220 | 99,550 | 0 | 0 | 個 1,000 | 69,300 | 個 1,000 | 69,300 | 0 | 0 | |
| 布 | 0 | 0 | m 117 | 100,450 | m 117 | 100,450 | 0 | 0 | m 2 | 2,640 | m 2 | 2,640 | 0 | 0 | |
| 計 | / | 0 | / | 200,000 | / | 200,000 | / | 0 | / | 71,940 | / | 71,940 | / | 0 | |

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

| 節名 | 会計 | 款 | 項 | 目 | 執行済額 (円) | | |
|-----------------------------|------|-------|-----------|-------------|----------|------------------------|---|
| | | | | | 3年度 | 4年度 左のうち、3年度からの繰越額分 | |
| (12) 委託料 | 01一般 | 11教育費 | 07特別支援学校費 | 02特別支援学校管理費 | | 41,199,700 | |
| | 01一般 | 11教育費 | 08学校教育費 | 04健康体育費 | | 12,809,852 | |
| 計 | | | | | | 54,009,552 | 0 |
| (14) 工事 申請費 | 01一般 | 11教育費 | 02教育委員会費 | 03教育管理費 | | 1,617,000 | |
| | | | | | | | |
| 計 | | | | | | 1,617,000 | 0 |
| (16) 公有財産 購入費 | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 計 | | | | | | 0 | 0 |
| (17) 備品 購入費 | 01一般 | 11教育費 | 07特別支援学校費 | 02特別支援学校管理費 | | 4,336,360 | |
| | | | | | | | |
| 計 | | | | | | 4,336,360 | 0 |
| (18) 負担金、 補助及 び交付金 | 01一般 | 11教育費 | 07特別支援学校費 | 02特別支援学校管理費 | | 21,770 | |
| | | | | | | | |
| 計 | | | | | | 21,770 | 0 |
| (21) 補償、補填 及び賠償金 | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 計 | | | | | | 0 | 0 |

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

(令和5年9月30日現在)

| 節名 | 会計 | 款 | 項 | 目 | 執行済額 (円) | |
|-----------------------------|-------|--------|------------|--------------|------------|---------------|
| | | | | | | うち、4年度からの繰越額分 |
| (12) 委託料 | 01 一般 | 11 教育費 | 07 特別支援学校費 | 02 特別支援学校管理費 | 17,061,950 | 0 |
| | 01 一般 | 11 教育費 | 08 学校教育費 | 04 健康体育費 | 4,118,884 | 0 |
| 計 | | | | | 21,180,834 | 0 |
| (14) 工事 請負費 | | | | | | |
| | | | | | | |
| 計 | | | | | 0 | 0 |
| (16) 公有財産 購入費 | | | | | | |
| | | | | | | |
| 計 | | | | | 0 | 0 |
| (17) 備品 購入費 | 01 一般 | 11 教育費 | 07 特別支援学校費 | 02 特別支援学校管理費 | 789,470 | 0 |
| | | | | | | |
| 計 | | | | | 789,470 | 0 |
| (18) 負担金、 補助及び 交付金 | 01 一般 | 11 教育費 | 07 特別支援学校費 | 02 特別支援学校管理費 | 27,000 | 0 |
| | | | | | | |
| 計 | | | | | 27,000 | 0 |
| (21) 補償、補 填及び 賠償金 | | | | | | |
| | | | | | | |
| 計 | | | | | 0 | 0 |

委託料に関する調

(令和4年度)

| 整理番号 | 委託業務名 | 受託者 | 当初設計金額 | 契約金額 | | | 契約締結方法 | 契約期間 | 支出年月日 | 金額 | 委託業務の内容 | 摘要 |
|------|--------------|----------------------|-------------|-------------|-------|-------------|--------|---------------------------|--|--------------|-------------------------|--------------------------------|
| | | | | 当初額 | 変更増減額 | 計 | | | | | | |
| 1 | 通学バス輸送業務 | 静鉄ジョイステップバス(株)営業課 | 132,171,402 | 122,846,130 | 0 | 122,846,130 | 一般 | 3. 4. 1 ～ 6. 3. 31 | 支払済額 4. 5. 31 3,412,390 4. 6. 30 3,412,390 4. 7. 29 3,412,390 4. 8. 31 3,412,390 4. 9. 30 3,412,390 4. 10. 31 3,412,390 4. 11. 30 3,412,390 4. 12. 27 3,412,390 5. 1. 31 3,412,390 5. 2. 28 3,412,390 5. 3. 31 3,412,390 5. 4. 28 3,412,390 小計 40,948,680 | (40,948,680) | 児童生徒の通学輸送 | 3長期 |
| 2 | 学校給食業務 | 協同組合焼津給食センター | 42,731,944 | 37,070,000 | 0 | 37,070,000 | 一般 | 2. 8. 17 ～ 5. 7. 31 | 支払済額 4. 5. 31 1,029,721 4. 6. 30 1,029,721 4. 7. 29 1,029,721 4. 8. 31 1,029,721 4. 9. 30 1,029,721 4. 10. 31 1,029,721 4. 11. 30 1,029,721 4. 12. 27 1,029,721 5. 1. 31 1,029,721 5. 2. 28 1,029,721 5. 3. 31 1,029,721 5. 4. 28 1,029,721 小計 12,356,652 | (20,594,464) | 給食の調理・配膳・配付 | 2長期 |
| 3 | 防鼠防虫業務 | (株)総合美装ワタナベ | 440,000 | 258,500 | 0 | 258,500 | 随契 | 4. 7. 1 ～ 5. 3. 31 | 4. 9. 13 129,250 5. 4. 14 129,250 小計 258,500 | | 給食室の防鼠・防虫 | 随契1号(少額)静岡視覚・静岡聴覚・静岡北・中央特別支援学校 |
| 4 | エレベーター保守点検業務 | ジャパンエレベーターサービス神奈川(株) | 422,400 | 212,520 | 0 | 212,520 | 随契 | 4. 4. 1 ～ 5. 3. 31 | 5. 4. 28 212,520 | | エレベーターの設備の保守点検・維持管理 | 随契1号(少額) |
| 5 | 清掃及び産業廃棄物処理 | 静岡ライフクリーン(株) | 126,500 | 126,500 | 0 | 126,500 | 随契 | 4. 7. 22 ～ 5. 3. 31 | 4. 9. 13 11,000 5. 2. 14 11,000 5. 4. 21 104,500 小計 126,500 | | 給食室厨房グリストラップの清掃・汚泥の収集運搬 | 随契1号(少額) |
| 6 | 産業廃棄物処理 | 日興サービス(株) | 29,700 | 29,700 | 0 | 29,700 | 随契 | 4. 7. 22 ～ 5. 3. 31 | 4. 9. 13 9,900 5. 2. 14 9,900 5. 4. 21 9,900 小計 29,700 | | グリストラップ汚泥の処分 | 随契1号(少額) |
| 7 | 産業廃棄物処理 | 丸徳商事(有) | 38,500 | 38,500 | 0 | 38,500 | 随契 | 4. 4. 19 ～ 4. 8. 25 | 4. 9. 16 38,500 | | 不燃物の収集・運搬・処分 | 随契1号(少額) |
| 8 | 産業廃棄物処理 | 丸徳商事(有) | 38,500 | 38,500 | 0 | 38,500 | 随契 | 4. 9. 1 ～ 5. 3. 31 | 5. 4. 20 38,500 | | 不燃物の収集・運搬・処分 | 随契1号(少額) |
| | 事務関係計 | — | 8件 | — | — | — | — | — | — | 54,009,552 | — | — |
| | 合計 | — | 8件 | — | — | — | — | — | — | 54,009,552 | — | — |

委託料に関する調

(令和4年度)

| 整理番号 | 委託業務名 | 受託者 | 当初設計金額 | 契約金額 | | | 契約締結方法 | 契約期間 | 支出年月日 | 金額 | 委託業務の内容 | 摘要 |
|------|---------------------|-------------------|--------|-----------------------------------|--------|-----------------------------------|--------|------------------------|-------|----|-------------------|--------------------|
| | | | | 当初額 | 変更増減額 | 計 | | | | | | |
| 参考1 | 警備業務 | 総合警備保障㈱静岡支社 | | 円 6,567,000 | 円 0 | 円 6,567,000 | | 1.10.1 ～ 6.9.30 | | | 学校施設の機械警備 | 清水東高等学校外3校 |
| 参考2 | 自家用電気工作物保安管理業務 | (一財)中部電気保安協会清水営業所 | | 1,268,520 | 0 | 1,268,520 | | 4.4.1 ～ 5.3.31 | | | 自家用電気工作物保安管理 | 清水南高等学校外3校 |
| 参考3 | 一般可燃物収集運搬処分業務 | 丸徳商事(有) | | 運搬料 15,730円/回 処分料 11円/kg | 0 | 運搬料 15,730円/回 処分料 11円/kg | | 4.4.8 ～ 5.3.31 | | | 一般可燃物収集・運搬・処分 | 清水西高等学校外3校 単価契約 |
| 参考4 | プール浄化装置保守点検業務 | 大学産業(株) | | 746,900 | 0 | 746,900 | | 4.4.18 ～ 4.11.18 | | | プール浄化装置保守点検 | 静岡西高等学校外13校 |
| 参考5 | 消防用設備等保守点検業務 | (有)コーセイ産業 | | 1,755,259 | △442 | 1,754,817 | | 4.4.1 ～ 5.3.31 | | | 消防用設備等保守点検 | 清水東高等学校外3校 |
| 参考6 | 建築基準法第12条に基づく定期点検業務 | (有)コーセイ産業 | | 803,000 | 0 | 803,000 | | 4.8.5 ～ 5.2.28 | | | 建築基準法第12条に基づく定期点検 | 清水南高等学校外3校 |
| | 計 | 6件 | | — | — | — | | — | | | — | — |

委託料に関する調

(令和5年度)
(令和5年度9月30日現在)

| 整理番号 | 委託業務名 | 受託者 | 当初設計金額 | 契約金額 | | | 契約締結方法 | 契約期間 | 支出年月日 | 金額 | 委託業務の内容 | 摘要 |
|------|--------------|----------------------|-------------|-------------|-------|-------------|--------|----------------------------|---|--------------|-------------------------|---------------------------------|
| | | | | 当初額 | 変更増減額 | 計 | | | | | | |
| 1 | 通学バス輸送業務 | 静鉄ジョイステップバス(株)営業課 | 132,171,402 | 122,846,130 | 0 | 122,846,130 | 一般 | 3. 4. 1 ～ 6. 3. 31 | 支払済額 5. 5. 31 3,412,390 5. 6. 30 3,412,390 5. 7. 31 3,412,390 5. 8. 31 3,412,390 5. 9. 29 3,412,390 小計 17,061,950 | (81,897,360) | 児童生徒の通学輸送 | 3長期 |
| 2 | 学校給食業務 | 協同組合焼津給食センター | 42,731,944 | 37,070,000 | 0 | 37,070,000 | 一般 | 2. 8. 17 ～ 5. 7. 31 | 支払済額 5. 5. 31 1,029,721 5. 6. 30 1,029,721 5. 7. 31 1,029,721 5. 8. 31 1,029,721 小計 4,118,884 | (32,951,116) | 給食の調理・配膳・配缶 | 2長期 |
| 3 | 学校給食業務 | 協同組合焼津給食センター | 42,696,896 | 36,521,793 | 0 | 36,521,793 | 一般 | 5. 10. 16 ～ 8. 7. 31 | — | 0 | 給食の調理・配膳・配缶 | 5長期 |
| 4 | 防鼠防虫業務 | (株)総合美装ワタナベ | 473,000 | 297,000 | 0 | 297,000 | 随契 | 5. 7. 10 ～ 6. 3. 29 | — | 0 | 給食室の防鼠・防虫 | 随契1号(少額) 静岡視覚・静岡聴覚・静岡北・中央特別支援学校 |
| 5 | エレベーター保守点検業務 | ジャパンエレベーターサービズ神奈川(株) | 264,000 | 212,520 | 0 | 212,520 | 随契 | 5. 4. 1 ～ 6. 3. 31 | — | 0 | エレベーターの設備の保守点検・維持管理 | 随契1号(少額) |
| 6 | 清掃及び産業廃棄物処理 | 静岡ライフクリーン(株) | 155,100 | 155,100 | 0 | 155,100 | 随契 | 5. 9. 22 ～ 6. 3. 29 | — | 0 | 給食室厨房グリストラップの清掃・汚泥の収集運搬 | 随契1号(少額) |
| 7 | 産業廃棄物処理 | 日興サービズ(株) | 33,000 | 33,000 | 0 | 33,000 | 随契 | 5. 9. 22 ～ 6. 3. 29 | — | 0 | グリストラップ汚泥の処分 | 随契1号(少額) |
| 8 | 産業廃棄物処理 | 丸徳商事(有) | 41,800 | 41,800 | 0 | 41,800 | 随契 | 5. 6. 19 ～ 6. 3. 29 | — | 0 | 不燃物の収集・運搬・処分 | 随契1号(少額) |
| | 事務関係計 | — | 8件 | — | — | — | — | — | — | 21,180,834 | — | — |
| | 合計 | — | 8件 | — | — | — | — | — | — | 21,180,834 | — | — |

委託料に関する調

(令和5年度)

(令和5年度9月30日現在)

| 整理番号 | 委託業務名 | 受託者 | 当初設計金額 | 契約金額 | | | 契約締結方法 | 契約期間 | 支出年月日 | 金額 | 委託業務の内容 | 摘要 |
|------|---------------------|-----------------|--------|-----------------------------------|--------|-----------------------------------|--------|------------------------|-------|----|-------------------|--------------------|
| | | | | 当初額 | 変更増減額 | 計 | | | | | | |
| 参考1 | 警備業務 | 総合警備保障㈱ 静岡支社 | | 円 6,567,000 | 円 0 | 円 6,567,000 | | 1.10.1 ～ 6.9.30 | | | 学校施設の機械警備 | 清水東高等学校外3校 |
| 参考2 | 自家用電気工作物保安管理業務 | 静岡ビル保守㈱ | | 1,912,900 | 0 | 1,912,900 | | 5.4.1 ～ 6.3.31 | | | 自家用電気工作物保安管理 | 清水南高等学校外3校 |
| 参考3 | 一般可燃物収集運搬処分業務 | 丸徳商事(有) | | 運搬料 18,700円/回 処分料 11円/kg | 0 | 運搬料 18,700円/回 処分料 11円/kg | | 5.4.7 ～ 6.3.29 | | | 一般可燃物収集・運搬・処分 | 清水西高等学校外3校 単価契約 |
| 参考4 | プール浄化装置保守点検業務 | 三笠産業㈱ | | 743,600 | 0 | 743,600 | | 5.4.17 ～ 5.11.17 | | | プール浄化装置保守点検 | 静岡西高等学校外11校 |
| 参考5 | 消防用設備等保守点検業務 | (有)コーセイ産業 | | 2,273,128 | 0 | 2,273,128 | | 5.4.1 ～ 6.3.31 | | | 消防用設備等保守点検 | 清水東高等学校外3校 |
| 参考6 | 建築基準法第12条に基づく定期点検業務 | (有)コーセイ産業 | | 1,424,720 | 0 | 1,424,720 | | 5.9.1 ～ 6.2.29 | | | 建築基準法第12条に基づく定期点検 | 清水南高等学校外3校 |
| | 計 | 6件 | | — | — | — | | — | | | — | — |

□□□□□

負担金支出調

(令和4年度)

| 整理番号 | 負担金名 | 交付先 | 負担根拠 | 事業内容 | 負担金額 | 支出年月日 |
|------|-----------------------|---------------------|-------------------|------------------|--------|----------|
| 1 | 安全運転管理者選任に係る経費 | 自動車安全運転センター | 道路交通法第74条の3第1項による | 運転記録証明書1通 | 670 | 4. 4. 25 |
| 2 | 全国特別支援学校知的障害教育校長会会費 | 全国特別支援学校知的障害教育校長会 | 会則による | 知的障害教育振興並びに会員の研修 | 11,000 | 4. 7. 12 |
| 3 | 甲種防火管理新規講習受講料 | 一般財団法人日本防火・防災協会 | 開催要項による | 甲種防火管理新規講習受講 | 5,100 | 4. 7. 14 |
| 4 | 東海地区特別支援学校知的障害教育校長会会費 | 東海地区特別支援学校知的障害教育校長会 | 会則による | 知的障害教育振興並びに会員の研修 | 5,000 | 4. 8. 2 |
| 計 | | 4 件 | | | 21,770 | |

□□□□□

負担金支出調

(令和5年度)

(令和5年9月30日現在)

| 整理番号 | 負担金名 | 交付先 | 負担根拠 | 事業内容 | 負担金額 | 支出年月日 |
|------|------------------------------|------------------------|-------|------------------|--------|----------|
| 1 | 全国特別支援学校養護教諭キャリアアップ研修会参加費 | 全国特別支援学校養護教諭キャリアアップ研究会 | 開催要項 | 知的障害教育振興並びに会員の研修 | 4,000 | 5. 7. 4 |
| 2 | 全国特別支援学校知的障害教育校長会会費 | 全国特別支援学校知的障害教育校長会 | 会則による | 知的障害教育振興並びに会員の研修 | 15,000 | 5. 7. 14 |
| 3 | 東海地区特別支援学校知的障害教育校長会会費 | 東海地区特別支援学校知的障害教育校長会 | 会則による | 知的障害教育振興並びに会員の研修 | 5,000 | 5. 7. 28 |
| 4 | 第46回全国特別支援学校知的障害教育校長会研究大会参加費 | 全国特別支援学校知的障害教育校長会 | 開催要項 | 知的障害教育振興並びに会員の研修 | 3,000 | 5. 7. 31 |
| 計 | | 4 件 | | | 27,000 | |

□□□□□

建 築 工

| 整理 番号 | 予算科目 | 工事名 | 工事箇所 | 当 初 設計金額 | 契 約 金 | |
|----------|-------|----------------------------------|-----------------|----------------|----------------|--------|
| | | | | | 当 初 額 | 変更増減額 |
| 1 | 教育管理費 | 清水特別支援学校 小中学部棟教室間 トイレ改修工事 | 静岡市清水区 八坂東地内 | 円 1,133,000 | 円 1,078,000 | 円 0 |
| 2 | 教育管理費 | 清水特別支援学校逆 洗水槽排水ポンプ制 御盤更新工事 | 静岡市清水区 八坂東地内 | 円 715,000 | 円 539,000 | 円 0 |
| | | 合 計 | 2件 | 1,848,000 | 1,617,000 | 0 |

□□□□□

建 築 工

| 整理 番号 | 予算科目 | 工事名 | 工事箇所 | 当 初 設計金額 | 契 約 金 | |
|-----------|-------|--|-----------------|-----------------|----------------|--------------|
| | | | | | 当 初 額 | 変更増減額 |
| (参考) 1 | 教育管理費 | [第35-Z0537-01号] 清水特別支援学校小 中学部棟厨房改修 工事 | 静岡市清水区 八坂東地内 | 円 10,450,000 | 円 9,768,000 | 円 781,000 |
| | | 合 計 | 1件 | 10,450,000 | 9,768,000 | 781,000 |

事 調

(令和4年度)

| 額 | 契約締結方法 | 請負者 | 着手完成(予定)年月日 | 支出済額 | 工事概要 | 公有財産台帳 | 摘要 |
|----------------|--------|----------------|---------------------------|----------------|--|--------|---|
| 計 | | | | | | | |
| 円 1,078,000 | 随契 | 有限会社 エイコー東海 | 4. 8. 5 ～ 4. 10. 3 | 円 1,078,000 | 小中学部棟教室間 トイレ改修工事一 式 手洗い台2をトイ レ2に改修する | — | 令達年月日 4. 7. 25 支払年月日 4. 11. 18 随契(小額) |
| 円 539,000 | 随契 | 日将株式会社 | 4. 11. 7 ～ 5. 3. 31 | 円 539,000 | プール付属棟逆洗 水槽排水ポンプ制 御盤更新工事一式 | — | 令達年月日 4. 10. 31 支払年月日 5. 4. 28 随契(小額) |
| 1,617,000 | | | | 1,617,000 | | | |

事 調

(令和5年度)

(令和5年9月30日現在)

| 額 | 契約締結方法 | 請負者 | 着手完成(予定)年月日 | 支出済額 | 工事概要 | 公有財産台帳 | 摘要 |
|-----------------|--------|---------------|----------------------------|--------|-----------------------------|--------|----------------------------|
| 計 | | | | | | | |
| 円 10,549,000 | 一般 | 有限会社 ラス建工業 | 5. 6. 13 ～ 5. 10. 20 | 円 0 | 食堂の一部を厨房 に改修する建設工 事一式 | — | 本庁経理(交 通基盤部建築 住宅課執行) |
| 10,549,000 | | | | 0 | | | |

□□□□□

公 有 財 産 調

(令和4年度)

| 区 分 | 令和4年3月31日 現 在 | | 増 | | 減 | | 令和5年3月31日 現 在 | | 摘要 |
|----------------|--|-----------------|--------|-------------|--------|--------------|--|-----------------|----|
| | 数量又は面積 | 台帳 価 格 | 数量又は面積 | 台帳 価 格 | 数量又は面積 | 台帳 価 格 | 数量又は面積 | 台帳 価 格 | |
| 行政財産 | | 千円 2,607,986 | | 千円 2,357 | | 千円 55,984 | | 千円 2,554,359 | |
| 土地 | m ² 19,019.35 | 1,669,084 | | | | | m ² 19,019.35 | 1,669,084 | |
| 立木竹 | 54本 | 799 | 1本 | 21 | 4本 | 79 | 51本 | 741 | |
| 建物 | m ² 3,918.34 7,108.19 | 785,667 | | | | 39,897 | m ² 3,918.34 7,108.19 | 745,770 | |
| 工作物 | 101個 | 152,436 | 1個 | 2,336 | | 16,008 | 102個 | 138,764 | |
| 公有財産に準ず るもの | | 146 | | | | | | 146 | |
| 電話加入権 | 2件 | 146 | | | | | 2件 | 146 | |

令和5年度中増減なし

□□□□□

借地借家等調

(令和5年9月30日現在)

| 整理 番号 | 区 分 | 種 別 | 所在地 | 地 目 | | 数量又は 面積 | 借 料 | | 契 約 期 間 | 所有者又は 契約者 氏名 | 用 途 |
|----------|-----|-----|-------------------------------|-----|----|----------------------|--------|--------|------------------------------------|--------------------|--------|
| | | | | 台帳 | 現況 | | 単 価 | 年 額 | | | |
| 1 | 土 地 | 耕 地 | 静岡市 清水区 八坂東2丁 目178-5 | | | 151.80m ² | 円 0 | 円 0 | 令和5年 4月1日 ～ 令和6年 3月31日 | 個 人 | 作業学習用地 |
| 合 計 | | | | | | | 0 | 0 | | | |

□□□□□

事務機器等の債務負担行為又は長期継続契約に係る調

(令和5年度)
(令和5年9月30日現在)

| 区分 | 事業名 又は 契約名 | 内容 | 契約額 | (契約額の年度別内訳) | | | | | | | |
|--------|------------------|--|-------------|-------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----------|---|
| | | | | 2年度 | 3年度 | 4年度 | 5年度 | 6年度 | 7年度 | 8年度 | |
| 債務負担行為 | | | | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 長期継続契約 | 高速カラー印刷機貸借 | 高速カラー印刷機1台 (契約日) 令和2年4月1日 | 5,709,000 | 1,141,800 | 1,141,800 | 1,141,800 | 1,141,800 | 1,141,800 | | | |
| | 学校給食業務委託 | 学校給食の調理・配膳・配缶業務等 (契約日) 令和2年8月17日 | 37,070,000 | 8,237,812 | 12,356,652 | 12,356,652 | 4,118,884 | | | | |
| | 学校給食業務委託 | 学校給食の調理・配膳・配缶業務等 (契約日) 令和5年8月30日 | 36,521,793 | | | | 6,445,032 | 12,890,064 | 12,890,064 | 4,296,633 | |
| | 通学バス輸送業務委託 | 児童生徒の通学輸送業務 (契約日) 令和3年4月1日 | 122,846,130 | | 40,948,680 | 40,948,680 | 40,948,770 | | | | |

□□□□□

行政財産貸付・使用許可調

(令和5年9月30日現在)

| 整理番号 | 区分 | 種別 | 所在地 | 地目 | | 数量又は面積 | 貸付料又は使用料 | | 貸付又は使用許可期間 | 貸付又は使用許可を受けた者の氏名 | 貸付・使用許可目的 |
|------|----|------|------------------|------|------|--------|------------|------------|----------------------|--------------------|--------------|
| | | | | 台帳 | 現況 | | 単価 | 年額 | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 1 | 土地 | 学校敷地 | 静岡市清水区八坂東一丁目16-1 | 学校敷地 | 学校敷地 | 1本 | 円 1,500 | 円 1,500 | 2.4.1 ～ 7.3.31 | 関トコちゃんねる静岡 | CATV施設設置 |
| 2 | 土地 | 学校敷地 | 静岡市清水区八坂東一丁目16-1 | 学校敷地 | 学校敷地 | 0.49㎡ | 0 | 0 | 5.4.1 ～ 6.3.31 | 静岡市(都市局都市計画部公園整備課) | 秋葉山公園施設誘導サイン |
| 3 | 土地 | 学校敷地 | 静岡市清水区八坂東一丁目16-1 | 学校敷地 | 学校敷地 | 1.00㎡ | 0 | 0 | 3.4.1 ～ 6.3.31 | くらし・環境部環境局水利課 | 地盤沈下調査埋設標石 |
| 4 | 土地 | 学校敷地 | 静岡市清水区八坂東一丁目16-1 | 学校敷地 | 学校敷地 | 8.14㎡ | 0 | 0 | 5.2.6 ～ 5.4.24 | 静岡市清水区選挙管理委員会 | 選挙用ポスター掲示場 |
| 合計 | | | | | | | | 1,500 | | | |

主 要 備 品 調

(令和5年9月30日現在)

| 整理 番号 | 区分 | | 品名・規格 | 利用状況 | 購入年月 | 購入金額 |
|----------|-------|------------------|--|-------------------------------------|---------|-----------|
| | 大・中 | 小 | | | | |
| 1 | 01-13 | その他の厨房器具 | 真空冷却機 三浦工業㈱CMJ-20QE 755×800×1640 3P200V | 毎日(年間188日) 給食調理に使用 | 平成22年3月 | 2,195,550 |
| 2 | 06-09 | 木工用機械 | 自動カンナ盤 常盤工業AD-501 | 月8回(年間82日) 木工工芸作業学習に使用 | 平成22年3月 | 1,940,400 |
| 3 | 01-13 | 調理器具 | コンビオーブン ㈱アイホーACO-100GS 920×773×1700ガス式10段片面下部扉 | 毎日(年間188日) 給食調理に使用 | 平成22年3月 | 1,891,050 |
| 4 | 06-09 | 木工用機械 | ラジアルソー 日本精密機械工作㈱MR-21A | 月8回(年間82日) 木工工芸作業学習に使用 | 平成22年3月 | 1,824,900 |
| 5 | 01-13 | 食品食器洗浄機 | 自動食器洗浄機 日本洗浄機㈱SDL-310GSH 1180×660×1340 | 毎日(年間188日) 給食食器の洗浄に使用 | 平成22年3月 | 1,782,900 |
| 6 | 02-01 | パーソナルコンピューター(一式) | パーソナルコンピューター(一式) タブレットPC、タブレット充電保管庫、プロジェクター、スピーカー、スクリーンほか | 毎日(年間202日) 授業で情報及び情報技術を活用するために使用 | 平成29年1月 | 1,620,000 |
| 7 | 01-04 | 移動書庫 | スライドハンドル式移動ラック 三進金属工業 複式移動3連有効段数5段×8台 | 毎日(年間230日) 事務文書等保管に使用 | 平成22年3月 | 1,478,400 |
| 8 | 03-03 | プロジェクター | プロジェクター マクセルMC-BW302J 12台 | 毎日(年間202日) 授業で使用 | 令和3年3月 | 1,402,711 |
| 9 | 01-13 | 冷蔵(凍)庫 | バススルー冷蔵庫 ホシザキ電機㈱RF-120-4G4G 1200×850×1890 | 毎日(年間188日) 給食調理に使用 | 平成22年3月 | 1,303,050 |
| 10 | 01-13 | その他の厨房器具 | 電気式食器消毒保管機 ㈱アイホーEW-2503 2335×950×1920両面アジャスト脚 | 毎日(年間188日) 給食食器の消毒保管に使用 | 平成22年3月 | 1,284,150 |
| 11 | 02-02 | テレビ | 電子黒板システム パイオニアEPD-C80E ブラズマ60インチ カメラ、PCIほか付属品 | 毎日(年間230日) 職員室での情報収集と連絡に使用 | 平成22年1月 | 1,134,000 |
| 12 | 06-09 | 木工用機械 | 自動横切盤 協和製作所PW-1300A-1M | 月8回(年間82日) 木工工芸作業学習に使用 | 平成22年3月 | 1,026,900 |
| 13 | 01-13 | 冷蔵(凍)庫 | 冷凍冷蔵庫 ホシザキ電機㈱RF-150XT 1500×650×1890 | 毎日(年間188日) 給食調理に使用 | 平成22年3月 | 1,006,950 |
| 14 | 01-13 | 調理器具 | ステンレスガス回転釜 桐山工業㈱CIG2DX-30RKH 1440×1110×810 | 毎日(年間188日) 給食調理に使用 | 令和5年3月 | 893,750 |
| 15 | 01-13 | 調理器具 | ステンレスガス回転釜 桐山工業㈱CIG2DX-30RKH 1440×1110×810 | 毎日(年間188日) 給食調理に使用 | 令和5年3月 | 893,750 |
| 16 | 06-09 | 木工用機械 | 丸鋸昇降盤、送り機、スタンド 本体MAS-300、送り機LN-GMR6KB-Z、 スタンドSH-Z | 月8回(年間82日) 木工工芸作業学習に使用 | 平成24年2月 | 876,750 |
| 17 | 06-99 | その他の諸機器 | エコロボット製作機ハチポッター2 アイコさいたまAK-1-3R | 月8回(年間82日) 陶工芸作業学習に使用 | 平成22年8月 | 852,600 |
| 18 | 01-13 | その他の厨房器具 | 電気式食器消毒保管機 アイホーEW-1004N 975×950×1860片面アジャスト脚 | 毎日(年間188日) 給食食器の消毒保管に使用 | 平成23年2月 | 791,700 |
| 19 | 07-01 | 除草用機器 | 芝刈機 バルネックスGM-64A サルキ付 | 月4回(年間48日) 校庭清掃に使用 | 平成22年3月 | 661,500 |
| 20 | 01-13 | 冷蔵(凍)庫 | 検食保存用冷凍庫 ホシザキ電機㈱RF-63XT-KS 625×650×1890 IP100V 394L | 毎日(年間188日) 給食調理に使用 | 平成22年3月 | 656,250 |

職 員 調

(令和5年9月30日現在)

| 整理 番号 | 職名 | 氏名 | 事務分担 | 住所 | 勤務年数 | 摘要 |
|----------|-----|--------|-------|-----|------|-----|
| 1 | 校長 | 片岡 佳美 | | □□□ | □□□ | □□□ |
| 2 | 副校長 | 鈴木 耕輔 | | □□□ | □□□ | □□□ |
| 3 | 教頭 | 松浦 雅子 | | □□□ | □□□ | □□□ |
| 4 | 事務長 | 遠藤 弘美 | 事務統括 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 5 | 教諭 | 馬場 すみ代 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 6 | 教諭 | 岩田 一彦 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 7 | 教諭 | 勝見 清実 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 8 | 教諭 | 齊藤 望 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 9 | 教諭 | 山下 基路 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 10 | 教諭 | 望月 規男 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 11 | 教諭 | 高山 尚子 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 12 | 教諭 | 増田 智子 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 13 | 教諭 | 青木 克之 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 14 | 教諭 | 足立 恵子 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 15 | 教諭 | 吉田 真理 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 16 | 教諭 | 鈴木 育美 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 17 | 教諭 | 江田 紀美子 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 18 | 教諭 | 中澤 裕司 | 高等部主事 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 19 | 教諭 | 青島 花恵 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 20 | 教諭 | 松井 幸江 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 21 | 教諭 | 奥山 保子 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 22 | 教諭 | 小畑 栄子 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 23 | 教諭 | 廣 国睦 | 小学部主事 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 24 | 教諭 | 笈川 和子 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 25 | 教諭 | 山本 月乃 | 中学部主事 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 26 | 教諭 | 永井 いづみ | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 27 | 教諭 | 高木 佐恵子 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 28 | 教諭 | 加藤 秀文 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 29 | 教諭 | 伊藤 新 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 30 | 教諭 | 本杉 清一 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 31 | 教諭 | 大澤 里佳 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 32 | 教諭 | 松見 育子 | | □□□ | □□□ | □□□ |
| 33 | 教諭 | 中村 淳子 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |

| 整理番号 | 職名 | 氏名 | 事務分担 | 住所 | 勤務年数 | 摘要 |
|------|----|--------|------|-----|------|-----|
| 34 | 教諭 | 川原 貴之 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 35 | 教諭 | 高橋 美佐紀 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 36 | 教諭 | 香月 文吾 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 37 | 教諭 | 太田 彩子 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 38 | 教諭 | 長崎 真弓 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 39 | 教諭 | 奥田 崇博 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 40 | 教諭 | 宇佐美 知教 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 41 | 教諭 | 小森 知江美 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 42 | 教諭 | 杉浦 昭久 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 43 | 教諭 | 青木 敦美 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 44 | 教諭 | 山本 真美 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 45 | 教諭 | 今村 美香 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 46 | 教諭 | 伊藤 省吾 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 47 | 教諭 | 森 美佐緒 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 48 | 教諭 | 野崎 現恵子 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 49 | 教諭 | 市脇 久則 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 50 | 教諭 | 白鳥 智美 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 51 | 教諭 | 深見 千華 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 52 | 教諭 | 櫻井 雅巳 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 53 | 教諭 | 小熊 信教 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 54 | 教諭 | 高島 真理子 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 55 | 教諭 | 白鳥 史野 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 56 | 教諭 | 金城 若菜 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 57 | 教諭 | 藁科 亜由美 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 58 | 教諭 | 村瀬 知香 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 59 | 教諭 | 落合 薫 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 60 | 教諭 | 鈴木 瑛希子 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 61 | 教諭 | 清 浩樹 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 62 | 教諭 | 池上 紗季 | | □□□ | □□□ | □□□ |
| 63 | 教諭 | 佐藤 恵美 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 64 | 教諭 | 大石 健太 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 65 | 教諭 | 玉井 智也 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 66 | 教諭 | 上村 智子 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 67 | 教諭 | 矢川 結穂 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 68 | 教諭 | 小泉 早希 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |

| 整理 番号 | 職名 | 氏名 | 事務分担 | 住所 | 勤務年数 | 摘要 |
|----------|----|--------|------|-----|------|-----|
| 69 | 教諭 | 深澤 永世 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 70 | 教諭 | 高田 喜和子 | | □□□ | □□□ | □□□ |
| 71 | 教諭 | 早藤 奈津美 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 72 | 教諭 | 村上 佳郁 | | □□□ | □□□ | □□□ |
| 73 | 教諭 | 河原木 望美 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 74 | 教諭 | 長田 芽久未 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 75 | 教諭 | 望月 藍美 | | □□□ | □□□ | □□□ |
| 76 | 教諭 | 外岡 明香 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 77 | 教諭 | 高田 勇太郎 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 78 | 教諭 | 古家 史大 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 79 | 教諭 | 小林 太一 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 80 | 教諭 | 小長井 雄太 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 81 | 教諭 | 杉本 安莉沙 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 82 | 教諭 | 高橋 紗也香 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 83 | 教諭 | 小崎 健一 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 84 | 教諭 | 藁科 颯太 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 85 | 教諭 | 藤井 海我 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 86 | 教諭 | 大石 陽馬 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 87 | 教諭 | 深山 あかね | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 88 | 教諭 | 毎熊 健一 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 89 | 教諭 | 飯田 藍子 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 90 | 教諭 | 小澤 美波 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 91 | 教諭 | 長谷川 文明 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 92 | 教諭 | 山崎 琢矢 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 93 | 教諭 | 花村 美紀 | | □□□ | □□□ | □□□ |
| 94 | 教諭 | 村上 亜優 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 95 | 教諭 | 梶 真己 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 96 | 教諭 | 西尾 美波 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 97 | 教諭 | 近藤 智美 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 98 | 教諭 | 櫻井 香利 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 99 | 教諭 | 寺田 彩乃 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 100 | 教諭 | 宮島 詩依 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 101 | 教諭 | 良知 史織 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 102 | 教諭 | 小澤 郁美 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 103 | 教諭 | 岩田 美沙子 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |

| 整理 番号 | 職名 | 氏名 | 事務分担 | 住所 | 勤務年数 | 摘要 |
|----------|------|--------|------|------|------|-----|
| 104 | 教諭 | 遠藤 天実 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 105 | 教諭 | 後藤 舞香 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 106 | 教諭 | 松本 佳奈 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 107 | 教諭 | 川端 真代 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 108 | 養護教諭 | 嵯峨 仁美 | 養護 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 109 | 養護教諭 | 長谷川 千晃 | 養護 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 110 | 栄養教諭 | 杉山 麻実 | 給食 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 111 | 主査 | 川崎 祥子 | 会計 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 112 | 主任 | 一杉 憲史 | 給与 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 113 | 主任 | 岡田 亜友子 | | □□□ | □□□ | □□□ |
| 114 | 主任 | 御園生 温子 | | □□□ | □□□ | □□□ |
| | | | | 平均年数 | □□□ | |

| 整理 番号 | 職名 | 氏名 | 事務分担 | 住所 | 勤務年数 | 摘要 |
|----------|------------|---------|-------------------|-----|------|-----|
| 1 | 教諭(任) | 大坊 典子 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 2 | 教諭(任) | 高塚 裕巳 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 3 | 教諭(任) | 作川 勇氣 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 4 | 教諭(臨) | 疋田 沙織 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 5 | 教諭(臨) | 望月 敬未 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 6 | 教諭(臨) | 小林 安里 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 7 | 教諭(臨) | 若月 朋子 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 8 | 教諭(臨) | 杉本 政紀 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 9 | 教諭(臨) | 荒岡 樹 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 10 | 教諭(臨) | 岡田 大輝 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 11 | 教諭(臨) | 北村 さゆり | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 12 | 教諭(臨) | 堀 実苗 | 中学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 13 | 教諭(臨) | 松浦 友里恵 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 14 | 教諭(臨) | 船戸 美希 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 15 | 教諭(臨) | 稲葉 千晶 | 高等部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 16 | 養護教諭(任) | 森田 政子 | 養護 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 17 | 主事(臨) | 川島 亜弓 | 事務 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 18 | 非常勤講師 | 桐生 三知代 | 小学部 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 19 | スクールカウンセラー | 白鳥 司 | | □□□ | □□□ | □□□ |
| 20 | 医療的ケア看護職員 | 上牧 清美 | | □□□ | □□□ | □□□ |
| 21 | 就労促進専門員 | 杉山 方城 | 就労促進 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 22 | 非常勤労務職員 | 大石 佐智子 | スクールバス添乗 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 23 | 非常勤労務職員 | 小野 由美子 | スクールバス添乗 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 24 | 非常勤労務職員 | 長島 理恵子 | スクールバス添乗 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 25 | 非常勤労務職員 | 前島 栄子 | スクールバス添乗 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 26 | 非常勤労務職員 | 小長谷 くに子 | スクールバス添乗 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 27 | 非常勤労務職員 | 岩崎 光子 | スクールバス添乗 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 28 | 非常勤労務職員 | 塚本 寛 | 用務 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 29 | 非常勤労務職員 | 萩原 久義 | 用務 | □□□ | □□□ | □□□ |
| 30 | 非常勤労務職員 | 大石 順子 | 新型コロナ対策 業務スタッフ | □□□ | □□□ | □□□ |
| 31 | 非常勤労務職員 | 風間 登代子 | 新型コロナ対策 業務スタッフ | □□□ | □□□ | □□□ |

□□□□□

職員の年齢調

(令和5年9月30日 現在)

| 年 齢 | 人 員 | 摘 要 |
|---------------|-----|-----------|
| 20 歳未満 | 0 人 | |
| 20 歳以上 30 歳未満 | 20 | |
| 30 歳以上 40 歳未満 | 34 | |
| 40 歳以上 50 歳未満 | 30 | |
| 50 歳以上 56 歳未満 | 19 | |
| 56 歳以上 61 歳未満 | 9 | 再任用1 |
| 61 歳以上 | 2 | 再任用2 |
| 計 | 114 | 平均年齢41.4歳 |

健康管理

1 4年度受診状況

| 区 分 | 内 容 |
|--------|-----------------------|
| 受診状況 | 受診者数 114人 職員数 114人 |
| 受診率 | 100% |
| 県平均受診率 | 100% |

(1) 未受診の理由

2 5年度在籍者の健康管理区分結果

| 健 康 管 理 区 分 | | | 人 数 |
|-------------|---|-------|----------------|
| A | 休養のため必要な期間、勤務を休止させる。 | | 0人 |
| B1 | 勤務時間を短縮し、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張をさける。また、必要に応じ勤務場所、勤務内容の変更を行う。 | 要治療 | 0人 |
| B2 | | 要経過観察 | 0人 |
| C1 | 勤務をほぼ平常に行ってもよいが症状によっては、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張等勤務に制限を加える必要がある。 | 要治療 | 1人 (1人) |
| C2 | | 要経過観察 | 0人 |
| D1 | 平常の勤務でよい。 | 要治療 | 19人 (19人) |
| D2 | | 要経過観察 | 49人 (49人) |
| D3 | | 医療不要 | 45人 (45人) |
| 区 分 者 計 | | | 114人 (114人) |
| 未区分者数 | | | 0人 |
| 合 計 | | | 114人 (114人) |

(1) 管理区分A～C2該当者に対する措置状況

時間外、週休日の勤務及び遠方、宿泊出張は避けることとした。

(2) 未区分の理由

ア 産休・育休 人
イ 新規採用 人
ウ 自己都合による未受診 人
エ その他 (特休、妊娠中) 人